

ほけんだより 6月



シメジメとした梅雨の季節となりました。暑かったり、肌寒かったりと体調を崩しやすい上、食中毒も増える時期です。身の回りの清潔に関心を高め、手洗いの必要性を理解できるようにいき、元気に過ごしたいと思います。
新型コロナウイルスの影響により内科検診や歯科検診が延期になっています。今後も変更になる可能性があります。ありますが日程が決まり次第、お知らせ致します。

お知らせ

*身体計測・・・7日（月）2・3歳児
8日（火）0・1歳児
9日（水）4・5歳児
変更になる可能性があります。

*尿検査・・・7月7日（水）
予備日21日（水）



子どもの歯はエナメル構造がおとなとは違うので虫歯になりやすいです。また、痛みを訴えにくいので気付いた時にはひどい状態になっていることもあります。虫歯は夜、寝ている時につくられます。夜の仕上げ磨きは念入りに行い、歯のチェックを習慣にしてください。



■食中毒

食中毒は6月から9月頃にかけて多く発生します。お気を付けください。

■事故

雨の日は傘をさすことで視界が悪くなり事故の危険性が高まります。また、雨で滑りやすく、転びやすくなるので十分に注意してください。

■かぜ

蒸し暑さから汗をかくことが増えますが、朝・夕は気温が下がり寒くなります。汗をかいたらすぐに着替えて、寒くなったら上着などで体温調節を行うようにしてください。

《食中毒の種類》

第1位		<p><特徴>原因食品は海産魚類（サバ アジ イワシ イカなど） 海産魚類の生食（刺身） 加熱・凍結が弱い</p> <p><症状>潜伏時間は1時間～36時間（約70%が5時間以内） 腹痛 悪心 嘔吐</p>
第2位		<p><特徴>調理従事者から汚染された食品が原因になることが多い 二枚貝、サラダなど 少ないウイルス量で発症する（ヒトの町内で増殖）</p> <p><症状>潜伏時間は24時間～48時間 嘔気 嘔吐 腹痛 下痢 発熱</p>
第3位		<p><特徴>とりの保菌率が高いが牛・ぶたも保菌している 主な原因食品はとり肉が多い 加熱 乾燥に弱い</p> <p><症状>潜伏時間は1日～7日（平均2～3日） 下痢 嘔吐 発熱 腹痛 頭痛</p>
第3位		<p><特徴>主な原因食品は肉 魚介類を煮込み調理食品（カレー、シチューなど） 加熱に弱い</p> <p><症状>潜伏時間は6時間～18時間 腹痛 下痢</p>